【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和6年5月28日(2024.5.28)

【国際公開番号】WO2023/032952
【出願番号】特願2023-545585(P2023-545585)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ　9/20(2006.01)
Ｃ１２Ｐ　7/6458(2022.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ　9/20
Ｃ１２Ｐ　7/6458

【手続補正書】
【提出日】令和6年2月22日(2024.2.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
配列番号２又は配列番号４のアミノ酸配列と９０％以上の配列同一性を有するアミノ酸配列からなるリパーゼを有効成分として含有するエステル交換用酵素剤。
【請求項２】
リパーゼが、タラロマイセス（サーモマイセスと称する場合もある）属細菌由来である、請求項１に記載の酵素剤。
【請求項３】
リパーゼが、タラロマイセス・サーモフィラス（サーモマイセス・デュポンティと称する場合もある）由来である、請求項１又は２に記載の酵素剤。
【請求項４】
請求項１又は２に記載の酵素剤を油脂に作用させることを含む、エステル交換された油脂の製造方法。
【請求項５】
酵素剤を６０℃以上の温度において油脂に作用させる、請求項４に記載の方法。
【請求項６】
配列番号２又は配列番号４のアミノ酸配列と９９％以上の配列同一性を有するアミノ酸配列からなるリパーゼであって、５０ｍＭ　ＰＩＰＥＳ緩衝液（ｐＨ７．０）中で７０℃で３０分処理後も酵素活性が残存する、リパーゼ。
【請求項７】
以下のステップ（１）及び（２）を含んでなる、リパーゼの製造法。
（１）請求項６に記載のリパーゼの産生能を有する微生物を培養するステップ；
（２）培養後の培養液及び／又は菌体より、リパーゼを回収するステップ；
【請求項８】
微生物が、タラロマイセス・サーモフィラス（サーモマイセス・デュポンティと称する場合もある）ＮＢＲＣ３１７９８Ｔ株である、請求項７に記載の製造法。